

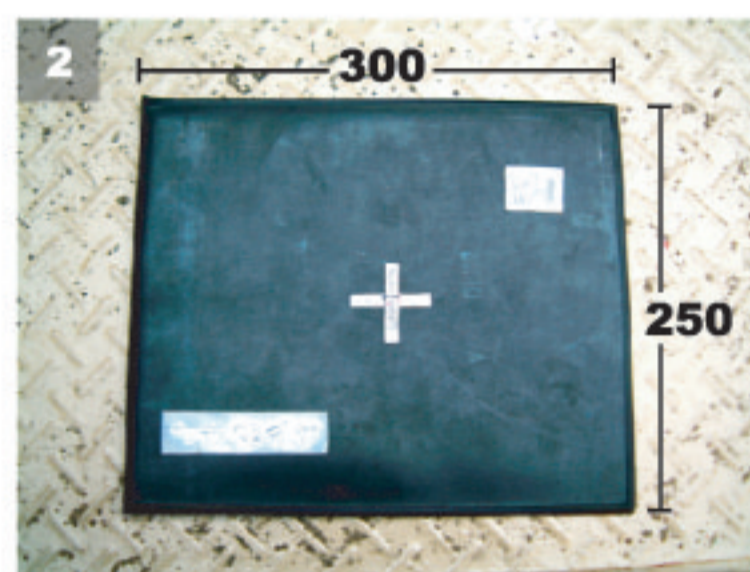
レントゲン探査工事

01.レントゲン探査工事とは・・・

改修工事時のコアリング、ハツリ、解体などによるコンクリート内部の埋設物の損傷及び切断は、コンピューターが普及した今、責任・工程・経済的にも取り返しの付かない損害を受けます。
これらによる損害の回避手段として、対象物のx線によるレントゲン撮影は極めて効果的です。

02.レントゲン撮影の仕様

使用電源：100V・15～20A
撮影可能コンクリート厚：300～350mm
フィルムサイズ：250×300mm
立ち入り禁止区域：X線発生器及び対象物から5m
主任技術者：エックス線作業主任者（国家資格）



03.レントゲン撮影用具



04.レントゲン撮影手順

01. X線発生器をセット



02. 裏側にフィルムをセット



03. 周囲の安全確保



04. 制御器によるスイッチ・オン



05. 車内暗室にて現像



06. 写真より診断



05. 安全管理

作業員2名

エックス線作業主任者(国家資格)

エックス線作業従事者

立ち入り禁止区域の設定

X線発生器及び対象物から半径5m以内

周囲の感光危険物確認

撮影現場しゅうへんにカメラ等のフィルムがあるか

被爆管理及び回避

フィルムバッジ (毎月ごとの実効線量を30年間保存)

サーベイメーター (必要以上のX線を発生させない)

トランシーバー (対象物の裏表の状況把握)



06. その他

ボーリング・マシンの固定用アンカー打設部にも
レントゲン探査を勧めます

07.

(有)布施ダイヤ

〒351-0114 埼玉県和光市本町31-8-102
TEL 048-463-8458 FAX 048-465-1600
E-mail fusedaiya@hotmail.com